

議案第42号令和7年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定に対する附帯決議

本市議会は、議案第42号令和7年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定に対し、下記のとおり決議する。

記

1 ハロウィンイベント実施事業

事業開始から8年目を迎えているが、いまだに既存の附帯決議の趣旨が十分に実現されているとは言い難い。令和9年度当初予算審査までに下記事項について抜本的な改善がなされるよう強く求める。

- (1) 「認知度向上」を客観的に測定する調査手法の導入とその結果
- (2) 来場者・参加者数の集計方法の信頼性を担保する具体的な改善策
- (3) 事業目的に即した成果指標の見直し
- (4) 山口東京理科大学以外の担い手の拡大に関する具体的な方策

2 中学生の文化・スポーツ活動体制整備推進事業

休日の中学生の部活動の地域展開が進められているが、地域クラブ活動に対する生徒、保護者への周知・理解促進が十分届いておらず、中学校体育連盟が主催する大会への参加に支障を来す生徒がいることが明らかになった。

また、指導者不足や活動場所の確保など受け入れる地域クラブも多くの課題を抱えている実情がある。

については、地域クラブ活動を通じて、文化・スポーツ活動を行うことを希望する中学生が取り残されることがないように、より一層の体制整備を推進することを強く求める。

3 飼い主のいない猫不妊・去勢手術補助事業について

飼い主のいない猫による生活環境被害を軽減するためには、地域で活動する民間団体等の協力が不可欠であり、本市が実施する飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助事業は、こうした活動を下支えするものとして一定の効果を上げてきた。

しかしながら、このたびの審査において、本事業は、受付開始後早い段階

で予算枠が埋まり、年度途中からの申請に十分対応できていないことが明らかとなった。

については、過去の申請実績等を踏まえ、事業に対する高いニーズに見合った必要頭数分の予算を毎年度継続して安定的に確保するとともに、申請者が年度途中においても利用できるよう、先着順による一括受付の在り方を見直し、より公平かつ柔軟な申請受付方法を検討することを強く求める。

令和 年 月 日

山陽小野田市議会